

# 9/10 原発ゼロノミクス 「改めて考える原発のコスト」 金子勝さん講演会



9月15日、大飯原発の定期点検入りにともない、日本でふたたび、原発稼働がゼロとなります。

原発を止めていると、その分火力発電の燃料費がかかるから、再稼働したほうが経済的、という論が聞かれますが、本当にそうでしょうか。新規規制基準(これも不十分)に適合させるための追加費用は莫大です。

「原発は火力より高い」。再稼働コスト、燃料費、不良債権など、原発に関するコストを、金子勝さんの新著とともに改めて考えます。

超党派の国会議員でつくる「原発ゼロの会」は、国内の原発計50基を直ちに廃炉にした場合、会計上生じる特別損失は計4兆5千億円、廃炉にせず再稼働に必要な安全対策などにかかる費用は計2兆7千億円で、電力会社の負担の差額は計1兆8千億円になるとの試算を公表しています(2013年5月30日)。

【日時】 9月10日(火) 18:30 ~ 20:30

【会場】 日比谷コンベンションホール(大ホール) 日比谷図書文化館 B1  
場所が渋谷から変更となりました。以前の案内をご覧になった方はご注意ください(8/22)。

【内容】

- ・原発ゼロノミクス趣旨説明
- ・講演 金子勝氏 (慶應義塾大学経済学部教授)
- ・会場質疑
- ・「原発ゼロノミスト」呼びかけ 明日香 寿川氏 (東北大学 東北アジア研究センター 教授)

【資料代】 1000円

(eシフトブックレット「原発ゼロノミクスのグランドデザイン」つき)  
ブックレットをお持ちのかたは 500円

【申込】 不要。会場にお越しください。

【主催】 eシフト、原発ゼロノミクス・キャンペーン、  
緑茶会(脱原発政治連盟)

【連絡先】 eシフト事務局 (FoE Japan内)

03-6907-7217 info@e-shift.org

http://e-shift.org

